

サンディエゴ日本人教会トピックス【2016年11月】

イエス・キリストのご降誕をお祝いいたします！

イエス様の降誕を祝うアドベントのシーズンに入りました。朝夕かなり冷え込むこの頃、恵みの雨が時折降って樹木も私達の心も潤してくれます。この時期から2月までをサンディエゴでは雨季となります。と、言っても日本の雨季とは全く異なり、一週間に2、3日、それも一日のうち、ほんのわずかの雨が降るだけです。節水のため枯れ放題だった芝生や、夏秋にかけて砂漠のような地を、潤してくれる雨は神様のお恵みです。

唯一アメリカだけにある感謝祭、今年もサンディエゴ教会が豊かに祝されお恵み多い年であったことを主に感謝し、その御業を崇めました。

クリスマス行事の月に入り、教会では主の祝福を祝う色々な催しが沢山あり、一同励んでいます。「いと高きところでは、神に栄光があるように、地の上では、御心にかなう人々に平和があるように」。ルカの福音書2章14節

今月も皆様方の上に神様の豊かな御祝福をお祈りいたします。

今月のトピックスは次のものを掲載いたします。

1. 献児式
2. “スタンズ” ウーマンズ・ミニストリー：霊の恵溢れた集会に感謝！
3. 感謝祭イブ・礼拝
4. 2016年度“Share De Aloha” 婦人会でのシェアー
5. 新しい賛美が生まれました（4）井上智子姉

1. 献児式

11月6日の礼拝の中で、ショップランドご夫妻の長女、Yちゃんの献児式が行われました。Yちゃんが神様のみ手み守られ、健やかに成長されますよう、牧師の祈りと共に、会衆一同も心を合わせて祈りました。おめでとうございます！

2. "スタNZ" ウーマNZ・ミニストリー: 霊の恵溢れた集会に感謝！

11月12日（土）午後1時より3時まで、“スタNZ・ミニストリー・リトリートがサンディエゴ教会で催されました。いつもLA地区で行われるのですが、今回は、皆さんサンディエゴへお出でいただけることとなり、他教会の方々との良きお交わりもでき感謝でした。

たくさんの賛美と祈りで始まり、会堂いっぱいの人々が集り、霊に満ちた会堂は、震えるがごとく、御霊の御働きに溢れました。素晴らしいお証に一同聞き入り、賛美を導いてくださった姉妹、また祈りを導かれた姉妹、そしてスモールグループごとに分かれて、証と祈りのときを持ちました。他教会の方々との交わりはとても素晴らしく、友のために、お互いのために祈り合いました。主のみ霊の恵みに満たされた素晴らしい一時を感謝しました。

彼女達は遠路はるばる来られたにも関わらず、沢山のリフレッシュメントをご持参くださり、愛のお心の溢れた行動に頭が下がり、一同感謝いたしました。ありがとうございました。最後の交わりの時も素晴らしい良いお交わりを、ありがとうございました。

3. 感謝祭イブ・礼拝

11月23日（水）午後7時よりサンディエゴ・キリスト教会では、日英合同の感謝祭のイブ礼拝を持ちました。かなり寒さを感じる頃となりましたが、大勢の方々が集り、各自に与えられた感謝を分かちあうことが出来ました。

一米先生の司会で、1テサロニケ5章16～18節の英語での御言葉で始まり、「数えよ、主のめぐみ」と沢山の賛美で始まり、神様から与えられているすべての物に感謝しますと、沢山の感謝すべきことのメッセージを頂きました。

大倉先生は詩篇103編1、2節を読まれ、「わが魂よ。主をほめ称えよ。主の良くして下さったことを、何一つ忘れるな」から、自分の心に語りかけたダビデ王の生涯、その背中をみ手育ったソロモン王「力の限り見張って、あなたの心を守れ、命の泉はこれから流れる」と自分の心を守ることの大切さを学んだメッセージに、一同耳を傾けました。

そのあと教会では、リフレッシュメントが用意され美味しいパンプキンパイ、ピーカンパイ、アップルパイなど豊かに並んだテーブルには、感謝祭の分かち合いの雰囲気溢れ、良き交わりの時を持ちました。

4. 2016年度“Share De Aloha” 婦人会でのシェアー

11月20日(日)の婦人会では、2016年度 Share De Aloha に参加された7人のサンディエゴのフラチームの皆さんの様子をシェアーして下さいました。スコット恵子姉の司会で始まり、画像を持って説明して下さいました。

この集会にはアメリカの各地から、主を見上げフラを通して伝道に励んでおられる方達が集まってきます。神様のために奉仕をしていきたいと願っている方々です。

最後に“Ke Aloha O Iesu”をフラで踊ってくださったのですが、皆さん、素晴らしい笑顔で主を賛美する姿を見させていただきました。ここに一人の方の証を掲載いたします。

ケリー・ミミ姉の証

私がSDJCC フラミニストリーに参加するきっかけは2012年のクリスマスプログラムに何気なく参加したことでした。その時は四年後ミニストリーで姉妹たちとこのような大きなワークショップに参加するなんて夢にも思いませんでした。

フラのことを段々理解していくうちに、古典的、伝統的な部分も学び、ハワイ語も勉強し始めるとミニストリーの姉から頻繁にワークショップの体験談を耳にするようになりました。

しかし、私には関係ないかなあ〜と感じて居たのは、とにかく感想はどれを聞いても“凄い！”、Share De Aloha(以降 SDA) には経験豊富で本格的にフラを学んだ人だけが参加できると思っていたからです。それが今年のためにミニストリーのミーティングを設けた時、この SDA に参加する話が舞い込んだのです。まず最初に私の脳裏をよぎった事は費用の問題で初っ端から“諦め”でした。そしてそれだけのワークショップに教会のミニストリーとして参加するプレッシャーも感じていました。

ところが話は私の心配をよそにどんどん進んで二度にわたるファンドレイザーでは七人の参加費用以上もの資金が集まり、SDA に向け本格的な練習や準備を始めた時は本番まで二週間あまりでした。夜遅くまでかかった準備や練習はもちろん、皆それぞれ心に余裕もなく、妻として母として家を三日間留守にするには安易に決められるものではありませんでした。しかし姉妹共に祈り、不安も打ち明けながらもとうとうその時へと導かれました。

実は私達姉妹は丁度このワークショップの一ヶ月前にただ曲に合わせて動くフラではなく、基本から学ぶフラの素晴らしさについて当教会のミニストリーに疑問を抱いて話し合っていました。伝統的フラには必ず Kumu (先生) がいます。先頭に立って本格的フラを指導してくれる人です。しかし私達ミニストリーにはそう呼ぶ人が定まっていませんでした。

事件はこの SDA をひたすら支えてきた古典的、伝統的フラ“カヒコ”を教える先生のクラスで起きたのです。この先生のクラスでは写真撮影やビデオ撮影は一切禁じられていたのですが、なぜかこの先生は私達ミニストリーに深い興味を示されていました。

そして言葉のハンデからフラの振りつけはダメだけど、カヒコの詠唱である Chant のビデオ撮影の許可をいただきました。SDA の大きな見所である最終日の前夜、私は姉妹達と翌日の練習をしていた間にそのビデオを何気なく流していたのです。そこへあるミニストリーの姉がものすごい剣幕で先生のビデオを盗み取ったとひどく私を非難し、すぐその場でビデオを削除するよう責め立てられたのです。

翌日、朝早くからカヒコの先生と最後の練習をするため練習場へ行くと、先生が涙なが

らに、「ある姉妹が昨日、不公平な行動をとった姉妹がいると私に報告し、私のクラスで私が許可したことが2人の姉妹を傷つけてしまった」と非難した姉を責めるのでもなく、私が何気なく公にビデオを見ていたことを指摘し非難するのでもなく、彼女は彼女自身の頑固さや悔いを私達全姉妹の前で泣きながら神様に赦しを願い、「どうかこの苦境を乗り越えられる力をお耐えてください、そして私の事も知らせた姉の事も私は赦します」と皆の前で祈ってくださったのです。

その時、誰も私のこととは知らされませんでしたでしたが、私の心は恥ずかしさに打ちひしがれ、ミニストリーの姉妹たちにもとんでもないことになったと、ひどく自分を責めてしまったのです。このような状況で午後からのプログラムに参加することはできない、私はどうしたら良いのか途方に暮れて泣いていた時、先生の弟子である姉が私の手を取り、全てを神様に委ねなさいと励ましてくれました。

香りは外から振りかけた香料から放つものではなく、身体の中にイエス様がいて初めて息が香りとなって放たれる。それが ALOHA です。アロハの意味は：

A： 思いやり L： 調和 O： 喜び H： 謙虚 A： 忍耐

神様はいつも共におられる、息をいただくことで神様からのエネルギーで、恵と救いを共有させていただくのです。今までに私は何度も自分でなんとかしようとして腕き、苦しみ、神様の御心に叶わない行いをしてきたことに気がつかされました。

私は、神様にあらゆる方法によって鍛えられ磨かれ、世に惑わされないよう学ばされて居たことに気がつき、この日の午後の賛美は今までに無い古い自分を、恰も葬ってきたような気持ちで舞うことができました。

その後皆さんがご覧になったビデオ「Shout to the Lord」では沢山のオーディエンスの方々から拍手をいただき、この先生とお弟子さんも一番前の席で、嬉し涙を流しながら鑑賞していただきました。

また、今後のミニストリーがどうであるかをしっかりと考え直す良いきっかけにもなりました。私達姉妹はその後一層 Sisterhood が強まり、フラへの真剣な学びや、神様に賛美するには心が療されていなければ、どんなに自分がうまく舞っても、その香りは人々には息のない香りになってしまうことを学びました。

SDA を通して神様の偉大な愛のすごさを体験できたことで目が開かれたのも、主にあるサンディエゴ教会の兄弟姉妹の、強いサポートがあることに心から感謝いたします。

5. 新しい賛美が生まれました (4) 井上智子姉

毎月一回サンディエゴ教会の賛美チームは賛美練習の時をもちます。その月の礼拝賛美のスケジュールを決めたり、新しい賛美の練習をしたり、楽器を合わせたり、陰にあって大切な教会奉仕の一端を担っています。

賛美リーダーである井上智子姉の新しい詩が生まれました。チームの方々の協力で、礼拝で彼女がソロ又はジュエットで歌ってくださったり、会衆賛美として紹介されたり、賛美の素晴らしさをシェアしていただきます。ここに新しく生まれた賛美 (4) をお送りします。

「あなたの未来は」 "YOUR FUTURE WILL BE"

あなたの未来は
神様の輝きで
包まれ 生きてゆく
喜びに満ちて

Your future will be in the light
God's love is wrapping around you
The light of truth will lead you
Joy will fill your heart

夜明けの 海を待つ船は
きらめく 朝日と漕ぎ出す
主イエスが あなたの手を取り
新しい 自分が旅立つ

At the break of dawn, you will sail out to sea
The morning light will bring you hope and joy
Jesus is next to you and holding your hand
A brand-new self with Jesus will sail away

あなたの未来は
神様の御手の中
信じて 生きてゆく

Your future will be in His hands
God is taking care of your life
Trust the Lord and walk with him

全てをゆだねて

Leave everything to the Lord

夜明けの 海を待つ船は
きらめく 朝日と漕ぎ出す
主イエスが あなたの手を取り
新しい 自分が旅立つ

At the break of dawn, you will sail out to sea
The morning light will bring you hope and joy
Jesus is next to you and holding your hand
A brand-new self with Jesus will sail away

あなたの未来は
神様の輝きで
包まれ 生きてゆく
喜びに満ちて

Your future will be in the light
God's love is wrapping around you
The light of truth will lead you
Joy will fill your heart

あなたの未来は
神様の御手の中
信じて 生きてゆく
全てをゆだねて

Your future will be in His hands
God is taking care of your life
Trust the Lord and walk with him
Leave everything to the Lord

信じて 生きてゆく
全てをゆだねて

Trust the Lord and walk with him
Leave everything to the Lord

ラッドとし子